

平成28年7月1日

入院を必要とした「エコノミークラス症候群」患者数 (6月23日午後4時～6月30日午後4時の新患者数)

平成28年6月30日午後4時現在
() 書は4月14日からの累計

	65歳未満	65歳以上	計
男性	0 (5)	0 (7)	0 (1 2)
女性	0 (1 3)	0 (2 6)	0 (3 9)
計	0 (1 8)	0 (3 3)	0 (5 1)

※熊本大学医学部附属病院循環器内科調べ。数字は、医師が入院を必要と判断した静脈血栓症（肺血栓塞栓症（PE）と深部静脈血栓症（DVT））の患者数。

＜県内の主要な20の医療機関による集計＞

熊本大学医学部附属病院、熊本中央病院、済生会熊本病院、熊本医療センター、熊本赤十字病院、熊本市市民病院、熊本機能病院、熊本地域医療センター、阿蘇医療センター、熊本労災病院、熊本総合病院、杉村病院、公立玉名中央病院、荒尾市民病院、人吉医療センター、天草地域医療センター、国保水俣市立総合医療センター、上天草総合病院、熊本再春荘病院、山鹿市民医療センター

※次回の公表は、7月8日（金）午前10時の予定です。

新患者（毎日午後4時現在）が報告された場合は、その都度、翌日午前10時に公表します。

〒862-8570 熊本市中央区水前寺六丁目18番1号
熊本県健康福祉部健康づくり推進課 古城、藤本
TEL 096-333-2208 内線7074 FAX 096-383-0498